



一般社団法人日本植木協会 東京農業大学総合研究所研究会「みどりの環境創造研究部会」共催  
**令和6年度「植生管理士スキルアップセミナー」のご案内**



(一社)日本植木協会と東京農業大学総合研究所研究会「みどりの環境創造研究部会」は「人と自然の共生」の価値観を共有した緑の環境創造を実践できる人材を育成するため、「植生管理士スキルアップセミナー」を開催しています。具体的には、日本各地に残されている自然景観を訪ね、本来の多様な自然を見た上で、人々の活動が与える自然への影響を理解し、自然への関わり方を考えます。

本年度は岩手県安比高原・八幡平にて自然植生とその土地利用の研修会を企画しました。ブナ林、オオシラビソ林、馬の放牧による二次草原など、多様な現地植生の観察・調査のほか、松尾鉦山跡にて植生復元の様子を観察いたします。講師陣は、植生アドバイザー育成講座の先生方にご協力を頂いております。上級者向けの内容になっておりますが、これから勉強したいという方でも受講できるよう準備しておりますので、是非ふるってご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 令和6年6月26日(水)～6月27日(木) 1泊2日
2. 集 合： 花巻空港(6月26日10:00)または新幹線新花巻駅(10:15)集合  
(1)新幹線利用：東京7:16→新花巻9:50(東北新幹線はやぶさ101号)  
(2)航空機利用：名古屋小牧空港7:55→花巻空港9:05(FDA351便、JAL4451便)  
伊丹空港7:20→花巻空港8:45(JAL2181便)
- 解 散： 花巻空港(6月27日13:00)または新幹線新花巻駅(13:15)にて解散  
(1)新幹線利用：新花巻14:20→東京17:04(やまびこ60号、はやぶさ28号)  
(2)航空機利用：花巻空港17:45→名古屋小牧空港19:00(FDA356便、JAL4456便)  
花巻空港15:35→伊丹空港17:05(JAL2186便)  
花巻空港14:05→福岡空港16:15(JAL3526便)
3. 観察地： 6月26日 安比高原ブナの駅、二次草原、ミズナラ林  
6月27日 松尾鉦山跡の植生復元、アスピーテライン展望台  
※時間都合により、観察地の変更があります。
4. 参加対象：生物調査に関わる方、植生学に興味をお持ちの方、知識を使って地域の緑の修復を目指す方や地域計画に役立てる方(設計コンサルタントなど)にお勧めです。
5. 定 員： 30名(先着順)移動手段の関係で限りがあります。
6. 参加費： 会員22,000円(税込) 一般25,000円(税込)  
(参加費には初日昼食が含まれます。宿泊代は含まれません。)
7. 宿 泊： 八幡平ライジングサンホテル  
〒028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木第1地割590-226 TEL:0195-78-2170  
ホテルは原則、相部屋となります。相部屋人数によって料金が変わります。  
一室2～3名13,350円、4名以上12,350円(一泊二食、飲み放題付)  
※お一人で泊まりたい方は八幡平リゾートパノラマスキー場近くにペンションがあります(次頁)。  
※参加費の振込口座は次ページに記載しています。
8. 申込方法：令和6年6月10日(月)までに申込み用紙に必要事項をご記入の上、  
事務局宛 FAX(03-3586-7577)または E-mail:shokusei@ueki.or.jpでご連絡下さい。  
参加申込みの受け付け後、詳細案内をお送りいたします。

## 【補足事項】

### 9. 個室など八幡平ライジングサンホテル以外の宿泊を希望する方

※八幡平リゾートパノラマスキー場近くにペンション・ホテルがあります。各自予約をお願いします。

八幡平ハイツ やすらぎ荘 TEL 0195-78-2121、Pension Alpha TEL 0195-78-3443

温泉民宿ばどっく TEL:0195-78-2180、あべはん山荘 TEL 0195-78-2881

### 10. 工程(案)

(6月26日、第1日目)

◇花巻空港集合 10:00→新幹線新花巻駅集合 10:15→安比高原ブナの駅→二次草原→ブナ林→ミズナラ林→八幡平ライジングサンホテル着

(6月27日、第2日目)

◇八幡平ライジングサンホテル集合・出発 8:00→松尾鉦山跡 8:30→アスピーテライン展望台→花巻空港 13:00→東北新幹線新花巻駅 13:15 解散

## 【講師紹介】



### 中村 幸人(なかむら ゆきと)

東京農業大学名誉教授(理学博士)。

横浜国立大学助手、作新学院大学教授を経て、東京農業大学短大教授、同大地域環境科学部地域創成科学科教授を経て現職。公職は神奈川県公共事業評価審査会委員、神奈川県鳥獣総合対策協議会委員など多数。

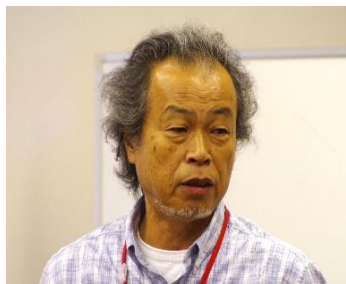
専門分野は植生学、景観生態学。主な著書は『日本植生誌第全10巻』(分担執筆)、『みどりの環境デザイン』(編著)、『植生景観とその管理』(執筆、監修)、『植生から見る里山』など。世界各地の植生調査を行い、日本の植生との比較研究や植物社会学の研究等で多くの成果を上げている。



### 鈴木 伸一(すずき しんいち)

東京農業大学客員教授。(公財)IGES 国際生態学センターシニアフェロー。学術博士(横浜国立大学)。

1979年明治大学農学部卒業後、横浜国立大学環境科学研究センター研究生、群馬県公立高等学校教諭、現(公財)IGES 国際生態学センター)主任研究員、東京農業大学短大教授、同大地域環境科学部地域創成科学科教授を経て現職。専門分野は植物社会学、植生地理学、緑地生態学。主な著書は『日本植生誌第3~10巻』(分担執筆)、『環境緑地学入門』(編著)、『植生景観とその管理』(分担執筆)、『環境を守る森をしらべる』(共著)など。



### 小室 武利(こむろ たけとし)

(有) パーズデザイン代表。

(特非)みどりのお医者さん理事、(一社)緑の音研究所理事。樹木医。

南九州大学園芸学部造園学科卒業。横浜国立大学環境科学研究センター植生学研究室に従事。

専門分野は環境保全林計画、造園設計、樹木保全。



### 西野 文貴(にし の ふみたか)

(株)グリーンエルム代表取締役社長。東京農業大学客員研究員。

林学博士。東京農業大学では中村幸人先生に師事し、社会人となってからは世界中の森づくりをライフワークに掲げ、邁進中。父親が起こした植物社会学による植生復元を根底に置いた苗木生産会社を継承。(公財)鎮守の森プロジェクト技術部会部会員。日本緑化工学会よりシダ植物に関する研究等から研究奨励賞を授与。神社本庁を始めとした様々な講演、自然観察会を実施。東京FM等でMCも務める。

お問い合わせ先:(一社)日本植木協会 事務局 木谷

TEL:03-3586-7361 FAX:03-3586-7577 E-mail:shokusei@ueki.or.jp

令和6年度「植生管理士スキルアップセミナー」申込用紙

\*\*\*\*\* FAX 03-3586-7577 \*\*\*\*\*

締切 6月10日(月)

年 月 日

所属名	性別 男性 ・ 女性
ふりがな 氏名	生年月日 ( 昭・平 ・ )
住所 〒 (自宅) (勤務先)	
電話番号 (携帯) (勤務先) ※携帯番号は必須記入をお願いします	E-mail
CPD会員 ※該当の方はOを記入し、その下に会員番号をご記入ください。建設系CPDは受講証明書を発行します。 造園CPD ・ 樹木医CPD ・ 建設系CPD ( ) ( )	
宿泊先 (1) 八幡平ライジングサンホテル ※該当箇所にOを記入してください 相部屋選択 ①2人部屋、 ②3人部屋、 ③4人部屋 (2) 各自で予約 ( 宿泊先 )	

〈参加費お振込み先〉

(お振込み先)	みずほ銀行 赤坂支店 普通預金 No.2083652 一般社団法人日本植木協会 会長 佐久 定規
(お支払い期限)	令和6年6月20日 ※お振込み手数料はご負担願います。振込後の返金はいたしかねます。 ※領収書等をご入用の方はメール等でご連絡下さい。